2011年度

# 環境レポート

対象期間 2011年1月~2011年12月

作成日: 2011年1月22日 更新日: 2012年4月20日



### ごあいさつ

当社はこれまで各種自動省力機械を始め、様々な産業機械の設計・製作に従事して参りました。これまでに蓄積したノウハウを駆使して、『独自の発想』と『確かな技術』でお客様の信頼にお応えしております。今後とも常に高い目標を掲げ最先端の技術に挑戦し、新しい時代を切り開くパートナーとして、皆様に貢献できますよう努力して参りますとともに、社員一人ひとりに環境にやさしい取り組みを根付かせ、それが家族や地域社会に広がりを持つように活動を続けていきます。

代表取締役社長 中林 康二

### 環境方針

- 1 事業活動の全ての領域で、省エネルギーの推進、排出物の減量化、資源の有効利用などを行い、環境保全に貢献します。
- 2 省エネルギーなど、環境負荷を考慮した技術開発に努めます。
- 3 省エネルギー、省資源、再生資源利用商品など、環境負に配慮した物品の調達に努めます。
- 4 保全の理解を深めるため、社内外の関係者を巻き込んで環境管理活動を推進します。
- 5 国や地域において定められた法律や規則を遵守すると共に、一層の継続的改善と維持管理に努めます。

制定日: 2003年5月26日

改定日: 2010年3月15日

代表取締役社長 中林 康二

### 組織の概要

- (1) 名称及び代表者名 株式会社 フォーミット 代表取締役社長 中林 康二
- (2) 所在地 大阪府豊中市原田元町2-21-4
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 代表取締役社長 中林 康二 TEL:06-6845-4310 担当者 SE(システムエンジニア)部 宮原 秀樹 FAX:06-6842-3510

- (4)事業内容 自動制御機器の設計、製作、販売
- (5) 事業の規模

社員数 3名 事務所延床面積 50 ㎡

(6)事業年度 1月~12月

認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: 株式会社 フォーミット

対象外: なし

活動: 自動制御機器の設計、製作、販売

主な環境負荷の実績

項目	単位	2009年	2010年	2011年
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	9,384	4,061	5,473
廃棄物排出量	kg	532	40	9
水使用量	m³	112	-	-

電力の二酸化炭素排出係数:0.378

2010年3月より事業所使用面積が568㎡から50㎡に縮小になったため、目標基準値を大幅に見直しました上記理由により本年度から環境負荷の計測基準値を新たに設定しました

2010年3月より水使用量は事務所移転のため共用メーターになり把握不可となりました

環境目標·実績

7 <u>0 11 11 17 17 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 </u>						
	年 度	基準値		1年	2012年	2013年
項目	T 12		上段:	:通年		
<b>月</b> 日		(基準度)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素削	kg-CO2	4,061	4,061	3,705	3,939	3,899
減	基準年比	2010年	100%	91%	97%	96%
自動車燃料の二酸化	kg-CO2	1,590	1,590	1,768	1,542	1,526
炭素削減	基準年比	2009年	100%	111%	97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	5,651	5,651	5,473	5,481	5,425
廃棄物量の削減	kg	40	40	9	39	38
	基準年比	2010年	100%	23%	97%	96%
グリーン購入(新規)	円	全購入金額に 対する比率	75%	33%	75%	75%
	基準年比	2010年				
環境負荷を考慮した	ソフト数	全納入数に	70%	86%	70%	70%
技術開発(新規)						
` ,		2010年				
技術開発(新規)	基準年比	対する比率 2010年				

水道の個別メーターがないため、行動目標とします

## **環境活動計画と結果及びその評価、次年度の取組内容** よくできた ままできた あまりできなかった ×全くできなかった

要力の二酸化放素削減	######################################		継続	<b>* 17 * 15 * 15 * 17 * 17 * 17 * 17 * 17 </b>
数値目標 - クールピズ		結果		評価、次年度の取組内容
- クールピズ、ウェームビズ運動の推進				
- クールピズ、ウェームビズ運動の推進	数値目標		上方修正	E 下方修正 基準見直し
・電化製品未使用時の電源の計 ・ 理務所明的 高効率な 強烈 がいて	・クールビズ、ウォームビズ運動の推進			年度目標値に対し、約92%で達成で
・事務所紹明を高効率な強光灯に交換 ・使用電力量の案内で部電電調向上 ・P C 行機電力力ット ・P C 行機電力力ット ・P C 行機電力力ット ・ P C 行機電力力ット ・ P C 行機電力力ット ・	・重化制品主体用時の電源off			
自動車燃料の二酸化炭素削減   数値目標	・电心表面不使用時の电源の		が上が元	
自動車燃料の二酸化炭素削減   数値目標	・事務所照明を局効率は宝光灯に父換			
自動車燃料の二酸化炭素削減	・使用電力量の案内で節電意識向上		変更	
自動車燃料の二酸化炭素削減   数値目標			継続	
動車燃料の二酸化炭素削減				動計画を展開し、経営改善に役立て
数値目標				たい。
数値目標				-
数値目標	  自動車燃料の一酸化炭素削減			
・遠方の出張は公共の移動を呼びかけ 維続 上半期は出張が多くまた、高速料金・経済速度での走行 維統 割1(無料)周用地域への出張しても を			L亡∕kk⊤	T T 大
・経済・連びでの走行 ・事前経路確認で無駄な走行を無くす 維続 を3月した結果、目標値を超過する 月が続きました。接費削減、業績向上を8月間で、公共機関の 利用と経済運行をより一層慣行する "ことで是正策としました。		×		
・事前経路確認で無駄な走行を無くす				
月が続きました。経費削減、業績向	・経済速度での走行		継続	
月が続きました。経費削減、業績向   上を図ったためではありますが、後   半は目標達成に向けて"公共機関の   利用と経済運行をより一層慣行する"ことで是正策としました。   一方修正   基準見直し   接続   年度目標値に対し 約23%で達成できた。基準年度の前年は事務所移転に伴う廃棄物が含まれていたことを加味配慮しても、原棄物制減に対する意識が全員に浸透している結果と言えます。またリサイクル率80、6%を達成、著文な適正策とより資源有効利用にも貢献できています。   一方修正   下方修正   基準見直し   資源有効利用にも貢献できています。   一方修正   大修正   大修正   大修正   大修工	・事前経路確認で無駄な走行を無くす		継続	を多用した結果、目標値を超過する
上を図ったためではありますが、後半は目標達成に向けて"公共機関の利用と経済運行をよりー層慣行する"ことで是正策としました。				月が続きました。経費削減、業績向
探検型の削減				
				坐け日煙達成に向けて"公共機関の
大方修正   基準見直し   上方修正   基準見直し   上方修正   基準見直し   上方修正   本   手度目標値に対し   約23%で達成できた。基準年度の前年は事務所移転に伴う廃棄物が含まれていたことを加味配慮しても、廃棄物削減に対する意識が全員に浸透している結果と言えます。またリサイクル率80。6%を達成。者実な適正廃棄により資源有効利用にも貢献できています。   上方修正   下方修正   基準見直し   下方修正   基準見直し   下方修正   基準見直し   下方修正   上方修正   下方修正   上方修正   工方修正   工行正元式可见   工方修正   工行正元式可见   工行正元式可见   工行正元式可见   工行正元式可见   工行正元式可见   工行正元式可见   工行正元式可见   工行正元式可见   工行正元式可见   工行证记录   工行				11日
<ul> <li>廃棄物量の削減</li> <li>数値目標</li> <li>上方修正</li> <li>・ 方修正</li> <li>基準見直し</li> <li>・ りコースやリサイクルの利用頻度を向上</li> <li>・ 産業廃棄物の適正廃棄</li> <li>継続</li> <li>一 年度目標値に対し 約23%で達成できた。基準年度の前年は事務所移転に伴う廃棄物が含まれていたことを加味配慮しても、廃棄物削減に対する意識が全員に浸透している結果と言えます。またリサイクル率80.6%を達成。着実な適正廃棄により資源有効利用にも貢献できています。</li> <li>・ 後端</li> <li>・ 参水運動を引き続き呼びかる</li> <li>・ 市水運動を引き続き呼びかる</li> <li>・ 市水運動を引き続き呼びかる</li> <li>・ 市水運動を引き続き呼びかる</li> <li>・ ・ 最新のカタログを参考に環境負荷低減商品を確認購入する</li> <li>・ ・ 最新の力タログを参考に環境負荷低減商品を確認購入する</li> <li>・ ・ 最新の力タログを参考に環境負荷低減商品を確認購入する</li> <li>・ ・ 最新の力タログを参考に環境負荷低減商品を確認購入する</li> <li>・ ・ 最新の力タログを参考に環境負荷に減済の最大の損害をよとなった。クリーン紙は業務上必須商品であり、大きく下回る結果となった。クリーン紙は業務上必須商品であり、大き、下間を発表した関係のより、対象額母数がか少なく顕著化した現象で、やむを得ない結果ともいえます。今後更に最新カタログ等による調査を行います。</li> <li>環境負荷を考慮した技術開発(新規)数値目標</li> <li>・ 上方修正</li> <li>・ 下方修正</li> <li>基準見直しで、下方修正</li> <li>基準見直しで、大きによるとなるソフトプログラムの提供</li> <li>・ 上方修正</li> <li>・ 上方修正</li> <li>・ 下方修正</li> <li>基準見直しで、対域に対して活動する。 ハード面によりの提供</li> <li>・ ・システム構成機器の見直しによる省</li> </ul>				門
大方修正   下方修正   基準見直し				る ことで定止束としました。
大方修正   下方修正   基準見直し				
・リコースやリサイクルの利用頻度を向上       継続       年度目標値に対し 約23%で達成できた。基準年度の前年は事務所移転に伴う廃棄物が含まれていたことを加味配慮しても、廃棄物削減に対する意識が全員に浸透している結果と言えます。またりサイクル率80.6%を達成立下廃棄により資源有効利用にも貢献できています。         ・施工の削減       上方修正       下方修正       基準見直しできています。         ・節水運動を引き続き呼びかる       大道水の削減         がリーン購入(新規)       大方修正       基準見直しのない商品(クリーン紙)の購入金額の比率が高く、目標を大きく下回る結果となった。クリーン紙(減額の出来が高く、目標を大きく下回る結果となった。クリーン紙(は業務上必須商品であり、また購入総額(母数)が少なく顕著化した現象で、やむを得ない結果ともいえます。今後更に最新カタログ等による調査を行います。       人総額(母数)が少なく顕著化した現象で、やむを得ない結果ともいえます。今後更に最新カタログ等による調査を行います。         環境負荷を考慮した技術開発(新規)       数値目標       上方修正       下方修正       基準見直し         ・一定時間空運転状態となった時、省エネモード運転となるソフトブログラムの提供       よう機能して行り、経営改善に役立       よいても省エネ対応の機器の見直し提案を積極的に行い、経営改善に役立				
・産業廃棄物の適正廃棄       継続       きた。基準年度の前年は事務所移転に伴う廃棄物が含まれていたことを加味配慮のようます。またリサイクル率 80元 6%を達成。着実な適正廃棄により資源有効利用にも貢献できています。         水道水の削減       上方修正 下方修正 基準見直し・節水運動を引き続き呼びかる         グリーン購入(新規)       *       上方修正 下方修正 基準見直し・節水意識を高める         グリーン購入(新規)       ※ 上方修正 下方修正 基準見直し・・最新のカタログを参考に環境負荷低 減商品を確認購入する       対象品目のない商品(クリーン紙)の購入金額の比率が高くたっりーン紙の購入金額の比率が高くたっりーン紙は業務上必須商品であり、また購入総額(母数)が少なく顕著化した現象で、やむを得ない結果ともいえます。今後更に最新カタログ等による調査を行います。         環境負荷を考慮した技術開発(新規)       数値目標 上方修正 下方修正 基準見直し・・一定時間空運転状態となった時、省工・定時間空運転状態となった時、省工・定時間空運転状態となった時、省工・定時間空運転状態となった時、省工・定時間空運転状態となった時、省工・定時間空運転状態となった時、省工・定時間で、上方修正 本の機器見直し提案・手限を積極的に行い、経営改善に役立	数値目標			
・産業廃棄物の適正廃棄       継続       きた。基準年度の前年は事務所移転に伴う廃棄物が含まれていたことを加味配慮しても、廃棄物削減に対する意識が全員に浸透している結果と言えます。またリサイクル率 80.6%を達成。着実な適正廃棄により資源有効利用にも貢献できています。         水道水の削減       上方修正 下方修正 基準見直し・節水運動を引き続き呼びかる       「行動目標として全員に節水意識を高める         グリーン購入(新規)       **       上方修正 下方修正 基準見直し・節水意識を高める         グリーン購入(新規)       ※*       上方修正 下方修正 基準見直し・・・最新のカタログを参考に環境負荷低線・ 対象品目のない商品(クリーン紙)の購入金額の比率が高く、目標を大きに関係を大きなった。クリーン紙は業務上必須商品であり、また購入総額(母数)が少なく顕著化した現象で、やむを得ない結果ともいえまます。今後更に最新カタログ等による調査を行います。場合でいます。場合でいます。場合でいます。引き続きユーザに提案・デ択されるように表して、対象で、を受して、対象で、できない、対象で、できない、対象で、できない、対象で、を受して、対象で、できない、対象で、を受して、対象で、できない、対象で、できない、対象で、を受して、対象で、を受して、対象で、できない、対象で、を受して、対象で、できない、対象で、できない、対象で、できない、対象で、できない、対象で、できない、対象で、対象を表して、対象で、対象を表して、対象を表して、対象で、対象に対象を表して、対象を表して、対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象に対象を表して、対象を表して、対象を表し、対象に対象を表し、表し、表し、対象を	・リユースやリサイクルの利用頻度を向上		継続	年度目標値に対し 約23%で達成で
に伴う廃棄物が含まれていたことを 加味配慮しても、廃棄物削減に対する意識な会員に浸透している結果と				
加味配慮しても、廃棄物削減に対する意識が全員に浸透している結果と言えます。またリサイクル率 8 0 . 6 %を達成。着実な適正廃棄により資源有効利用にも貢献できています。  水道水の削減 数値目標 上方修正 下方修正 基準見直し ・節水運動を引き続き呼びかる			MELNYU	
言えます。またリサイクル率 8 0 . 6 %を達成。着実な適正廃棄により 資源有効利用にも貢献できています。   水道水の削減				
資源有効利用にも貢献できています。				
大道水の削減				
水道水の削減上方修正下方修正基準見直し・節水運動を引き続き呼びかる行動目標として全員に節水意識を高めるグリーン購入(新規) 数値目標 ・最新のカタログを参考に環境負荷低減商品を確認購入する×上方修正下方修正基準見直し・最新のカタログを参考に環境負荷低減商品を確認購入する継続対象品目のない商品(クリーン紙)の購入金額の比率が高く、目標を大きく下回る結果となった。クリーン紙は業務上必須商品であり、また購入総額(母数)が少なく顕著化した現象で、やむを得ない結果ともいえます。今後更に最新カタログ等による調査を行います。環境負荷を考慮した技術開発(新規) 数値目標 				資源有効利用にも貢献できていま
数値目標上方修正下方修正基準見直し・節水運動を引き続き呼びかる行動目標として全員に節水意識を高めるグリーン購入(新規)* 上方修正下方修正基準見直し・最新のカタログを参考に環境負荷低減商品を確認購入する対象品目のない商品(クリーン紙)の購入金額の比率が高く、目標を大きく下回る結果となった。クリーン紙は業務上必須商品であり、また購入総額(母数)が少なく顕著化した現象で、やむを得ない結果ともいえます。今後更に最新カタログ等による調査を行います。環境負荷を考慮した技術開発(新規)東方修正下方修正基準見直し・一定時間空運転状態となった時、省工ネモード運転となるソフトプログラムの提供上方修正下方修正基準見直し・システム構成機器の見直しによる省ははまよう継続して活動する。ハード面においても省エネ対応の機器見直し提案を積極的に行い、経営改善に役立				す。
数値目標上方修正下方修正基準見直し・節水運動を引き続き呼びかる行動目標として全員に節水意識を高めるグリーン購入(新規)* 上方修正下方修正基準見直し・最新のカタログを参考に環境負荷低減商品を確認購入する対象品目のない商品(クリーン紙)の購入金額の比率が高く、目標を大きく下回る結果となった。クリーン紙は業務上必須商品であり、また購入総額(母数)が少なく顕著化した現象で、やむを得ない結果ともいえます。今後更に最新カタログ等による調査を行います。環境負荷を考慮した技術開発(新規)東方修正下方修正基準見直し・一定時間空運転状態となった時、省工ネモード運転となるソフトプログラムの提供上方修正下方修正基準見直し・システム構成機器の見直しによる省ははまよう継続して活動する。ハード面においても省エネ対応の機器見直し提案を積極的に行い、経営改善に役立	水道水の削減			
・節水運動を引き続き呼びかる			上方修ī	F 下方修正 基準見直し
グリーン購入(新規)×上方修正下方修正基準見直し・最新のカタログを参考に環境負荷低 減商品を確認購入する継続対象品目のない商品(クリーン紙)の購入金額の比率が高く、目標を大きく下回る結果となった。クリーン紙は業務上必須商品であり、また購入総額(母数)が少なく顕著化した現象で、やむを得ない結果ともいえます。今後更に最新カタログ等による調査を行います。環境負荷を考慮した技術開発(新規) 数値目標上方修正下方修正基準見直し・一定時間空運転状態となった時、省エネモード運転となるソフトプログラムの提供 ・システム構成機器の見直しによる省は続きユーザに提案・採択されるよう継続して活動する。ハード面においても省エネ対応の機器見直し提案を積極的に行い、経営改善に役立				
グリーン購入(新規)       ×       上方修正       下方修正       基準見直し         ・最新のカタログを参考に環境負荷低減商品を確認購入する       継続       対象品目のない商品(クリーン紙)の購入金額の比率が高く、目標を大きく下回る結果となった。クリーン紙は業務上必須商品であり、また購入総額(母数)が少なく顕著化した現象で、やむを得ない結果ともいえます。今後更に最新カタログ等による調査を行います。         環境負荷を考慮した技術開発(新規)       上方修正       下方修正       基準見直し         ・一定時間空運転状態となった時、省エネモード運転となるソフトプログラムの提供・システム構成機器の見直しによる省       は続きユーザに提案・採択されるよう継続して活動する。ハード面においても省エネ対応の機器見直し提案を積極的に行い、経営改善に役立	「一切の注意とうと別ともしかる			
数値目標				0 S
数値目標	グリーン購入(新担)			l
・最新のカタログを参考に環境負荷低 減商品を確認購入する	·	~	上方修T	F 下方修正
減商品を確認購入する の購入金額の比率が高く、目標を大きく下回る結果となった。クリーン 紙は業務上必須商品であり、また購入総額(母数)が少なく顕著化した現象で、やむを得ない結果ともいえます。今後更に最新カタログ等による 調査を行います。 現境負荷を考慮した技術開発(新規) 上方修正 下方修正 基準見直し ・一定時間空運転状態となった時、省エネモード運転となるソフトプログラムの提供 ・システム構成機器の見直しによる省 とは ないても省エネ対応の機器見直し提案を積極的に行い、経営改善に役立				
さく下回る結果となった。クリーン   紙は業務上必須商品であり、また購入総額(母数)が少なく顕著化した現象で、やむを得ない結果ともいえます。今後更に最新カタログ等による   調査を行います。   「調査を行います。   「調査を行いまする。   「可能を行いまする。   「可能を作いまする。   「可能を作いまする。   「可能を作いまする。   「可能を作いまする。   「可能を作いま			継続	
環境負荷を考慮した技術開発(新規)上方修正下方修正基準見直し・一定時間空運転状態となった時、省エネモード運転となるソフトプログラムの提供継続引き続きユーザに提案・採択されるよう継続して活動する。ハード面におり、よう継続して活動する。ハード面におり、よう経続して活動する。ハード面におり、よりを持ちます。				
入総額(母数)が少なく顕著化した現象で、やむを得ない結果ともいえます。今後更に最新カタログ等による調査を行います。   環境負荷を考慮した技術開発(新規)				
環境負荷を考慮した技術開発(新規)上方修正事準見直し少値目標上方修正下方修正基準見直し・一定時間空運転状態となった時、省工ネモード運転となるソフトプログラムの提供継続引き続きユーザに提案・採択されるよう継続して活動する。ハード面においても省エネ対応の機器見直し提案を積極的に行い、経営改善に役立				
環境負荷を考慮した技術開発(新規)上方修正事準見直し少値目標上方修正下方修正基準見直し・一定時間空運転状態となった時、省工ネモード運転となるソフトプログラムの提供継続引き続きユーザに提案・採択されるよう継続して活動する。ハード面においても省エネ対応の機器見直し提案を積極的に行い、経営改善に役立				入総額(母数)が少なく顕著化した現
環境負荷を考慮した技術開発(新規)上方修正 下方修正 基準見直し数値目標上方修正 下方修正 基準見直し・一定時間空運転状態となった時、省工ネモード運転となるソフトプログラムの提供跳続 よう継続して活動する。ハード面においても省エネ対応の機器見直し提おいても省エネ対応の機器見直し提案を積極的に行い、経営改善に役立				
環境負荷を考慮した技術開発(新規)上方修正 下方修正 基準見直し数値目標上方修正 下方修正 基準見直し・一定時間空運転状態となった時、省工ネモード運転となるソフトプログラムの提供引き続きユーザに提案・採択されるよう継続して活動する。ハード面においても省エネ対応の機器見直し提表がいても省エネ対応の機器見直し提表を積極的に行い、経営改善に役立				す。今後更に最新カタログ等による
環境負荷を考慮した技術開発(新規)上方修正 下方修正 基準見直し数値目標上方修正 下方修正 基準見直し・一定時間空運転状態となった時、省 エネモード運転となるソフトプログラムの提供引き続きユーザに提案・採択されるよう継続して活動する。ハード面においても省エネ対応の機器見直し提表の表別である。				
数値目標上方修正下方修正基準見直し・一定時間空運転状態となった時、省 エネモード運転となるソフトプログラムの提供31き続きユーザに提案・採択される よう継続して活動する。ハード面においても省エネ対応の機器見直し提 ないたも省エネ対応の機器見直し提 案を積極的に行い、経営改善に役立				
・一定時間空運転状態となった時、省			上亡修二	下 下
エネモード運転となるソフトプログラ			エカルミエ	ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ムの提供 おいても省エネ対応の機器見直し提 ・システム構成機器の見直しによる省			tuli tat	5  で続さユーサに提案・採択される
・システム構成機器の見直しによる省 というない 実を積極的に行い、経営改善に役立			継続	
・システム構成機器の見直しによる省	ムの提供			おいても省エネ対応の機器見直し提
V V V - 11137-X11X111 - V D	・システム構成機器の見直しによる省		£ 1.1. 2.2	
— 17 A J IV			継続	
	<u> </u>			

### 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

	TATISTIC AT DE LOWNER	けががって入りる上の状がに対定ながいのはがくのだってのも。		
適用される法規制		適用される事項(施設・物質・事業活動等)		
	廃棄物処理法	一般廃棄物		
	グリーン購入法	購入物品		
	自動車リサイクル法	自家用車		

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。 なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

### 代表者による全体の評価と見直し

環境活動が定着し、マテリアルフロー/マテリアルバランスを全社員で把握できています。今後は環境負荷を考慮した技術開発・向上を重点課題として取組み、より一層の環境保全に勤めたいと思います。

#### 環境活動の紹介

環境方針にも記載していますが、弊社では環境負荷を考慮した技術開発に努めています。本年度の テーマの一つに"省エネモード運転となるソフトプログラムの提供"があり、ユーザに提案し採択されるようになってきました。その一例をご紹介したいと思います。

製造ラインに於いて稼働率を上げることは重要課題です。しかし機種変更による段取り替え作業等で、 装置はどうしても待機状態もしくは停止状態が発生します。待機状態の時は装置が稼動状態(運転状態)となっていますので、電気消費量に加算されてしまいます。弊社では装置がこのような待機状態となった場合、出来得る限り電気容量を抑える装置運転を心がけて設計しています。

待機状態となった時はエコ運転モードに切り替わり、生産開始時にはすぐに生産可能な状態に復帰させるような装置運転制御設計を提案、実施しています。